




大項目	図形
小項目	位置関係
タイトル (教材名)	クリアサイコロ 立体模型を使った位置関係の学習
目的 身につけてほしい力	上下左右の位置関係の理解ができる
教材の概要  材料 作り方 工夫点など  画像	<p>【準備するもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* クリアプラ板 (100円ショップ)</li> <li>* マスキングテープ * 人形などの模型</li> <li>* 丸型カラーシール</li> </ul> <p>【作り方】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① プラ板を正方形6枚に切る</li> <li>② 1枚1枚をつなげて立方体をつくる (図1)</li> <li>③ 面に印 (数字やカラーシール) をつける (図2)</li> <li>④ 中に何か入れるとイメージが付きやすい (図3)</li> </ol> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>図1</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>図2</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>図3</p> </div> </div>
教材の使用法	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 1 クリアサイコロを提示する。</li> <li>* 2 「クマさんの後ろには何色？」もしくは「何番？」と質問をする</li> <li>* 3 同じようにして、左右前後の質問をしながら、位置関係の理解を深めていく</li> </ul> <p>** 慣れてきたら、人形や自分の写真など、より人からの位置関係をイメージしやすいようなものを入れる</p>
その他	<p>【使用後の様子】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人の写真や人形を使って授業をした。他人を見て前後上下左右はつかめるようになった。</li> <li>・ 実際の整列している情景や座席の位置を用いた学習等も考えられる。</li> </ul>